



霊峰木曾おんたけヒルクライム・ラウンド

大会実施要項 (20201015版)

主催	(仮称) 霊峰木曾おんたけバイシクル・ツール・フェスタ 実行委員会
後援	王滝村 ほか
競技主管	日本学生自転車競技連盟(JICF) 長野県自転車競技連盟
協賛	井上ゴム工業株式会社 株式会社日直商会 Lalaカレーオンタケ 他
協力	信濃山形自転車クラブ (レガルスィ イナーメ)
会場	長野県木曾郡王滝村 スタート地点： 御嶽山岳歴史文化会館前 (二合目大又トイレ前) コース： 県道256号線・休暇村経由 フィニッシュ： おんたけ2240スキー場
大会本部	走行距離11.5km 獲得標高 647m 最大勾配7.9% 登坂1回 長野県木曾郡王滝村 おんたけ2240スキー場 (参加者はスタート/フィニッシュいずれかの駐車場を選択して利用可能です)
大会日程	2020年11月1日(日) 08:00~08:30 当日受付・ゼッケン配付 おんたけ2240スキー場にて (10/31土曜日タイムトライアル終了後、16:00-16:30 松原スポーツ公園においてもゼッケン配付を行います 前日宿泊・前日受付を推奨いたします) 08:45~ チーム代表者会議 (おんたけ2240スキー場拠点、 スタート地点待機者はリモート参加) 09:00~ コース交通規制開始 (コース上の移動は原則できなくなります) フィニッシュ地点駐車場利用者、スタート地点へ集団移動 09:45~ 開会式 10:00~ ヒルクライム競技 (一斉スタート、タイム測定) 11:30 競技終了・順次交通規制解除 (完了12:30) 12:00~ 表彰 おんたけ2240スキー場
大会主旨	本大会は、当年度・日本学生自転車競技連盟登録学生選手・社会人・ジュニア選手、開催地来訪者ならびに地元在住者による自転車ヒルクライム競技会優勝者を決めることを通じて、大学生ならびに開催地のスポーツ・サイクリング競技水準の維持向上、日常的なスポーツ文化、シクロ・ツーリズムや地域経済の振興に寄与することを目的とする。
競技種目	個人ロード・ヒルクライム
参加資格	当年度有効な日本自転車競技連盟 (JCF) もしくはUCI加盟国内連盟登録競技者で大会主旨に賛同・下記要件を満たし、木曾おんたけ観光局斡旋宿舎に宿泊する者。 (長野県内居住者は必ずしも斡旋宿舎への宿泊を必要条件としない) 下記のカテゴリーごとに順位付けを行う。 ・ 男子クラス1 以下のいずれかの条件を満たす者 ・日本学生自転車競技連盟登録選手でクラス1の男子競技者 ・JBCF:P-1,E-1競技者、同相当で主催者が参加を認めた者 ・ 男子クラス2 クラス1に該当せず、以下のいずれかの条件を満たす者 ・日本学生自転車競技連盟登録選手でクラス2の男子競技者 ・JBCF:E-2競技者、同相当で主催者が参加を認めた者 ・ 男子クラス3 上記のいずれにも該当しない全てのJCF登録競技者、すなわち ・日本学生自転車競技連盟登録選手でクラス3の男子競技者 ・JBCF:E-3競技者、同相当で主催者が参加を認めた者



霊峰木曽おんたけヒルクライム・ラウンド

- ・**パラサイクリング** パラサイクリング規則に規程される適格性を充足する者
 - ・実施クラス：男女ともC,B
- ・**男子ジュニア**
 - ・高体連自転車競技専門部加盟校所属選手で主催者が参加を認めた者
 - ・上記以外の17-18歳のJCF登録男子競技者（学連未登録大学生を含む）で主催者が参加を認めた者
- ・**女子** ・17歳以上のJCF登録女子競技者で主催者が参加を認めた者

定員：全クラス合計約120名（申込先着優先）

参加申込

申込先：**まずは期限内にフォームに入力下さい** <https://forms.gle/amsjpoPHmr9pQeM3A>

後日、参加可能者には下記宛に詳細情報をお送り頂く可能性があります。

jicf.rcs.entry@gmail.com（日本学生自転車競技連盟JICF-RCSエントリー専用アドレス）

その際のフォーマットはJICFウェブサイトの後日掲出します。

参加費：無料（開催主旨をご理解いただき、開催地域への宿泊等、ご協力お願いいたします）

申込期限：**10月20日（火）19:00**

※参加申込み者が定員を上回った場合、主催者判断にて、申込順・申込カテゴリ・居住地地域バランス等を勘案して参加可能者を決定させていただきますので、予めご承知おきください。

参加可能者リストは10月22日を目処に発表させていただきます。

宿舍申込

本大会の参加者は原則として木曽おんたけ観光局幹旋の宿舍に宿泊してください。
ただし長野県内居住者は必ずしも幹旋宿舍への宿泊を必要条件としません。

申込先：木曽おんたけ観光局 <https://visitkiso.com>

〒397-0001 長野県木曽郡木曽町福島2012-5

TEL：0264-25-6000

選手受付

前日：松原スポーツ公園、当日：おんたけ2240スキー場にて行う。（時程表参照）

賞典・賞品

レース終了後におんたけ2240スキー場にて各カテゴリーー順位上位3名を表彰する。

事故処置

1. 競技中発生した事故等につき、主催者は応急処置の準備をするが、以降は各自の責任と費用負担において対応のこと。
2. 各選手は各自の責任において傷害保険に加入し健康保険証を必ず持参すること。

競技規則

JCF競技規則によるほか、大会特別規則を下記に定める。

本申込み手続きを以って本要項記載の誓約書に同意したものとみなす。



木曽おんたけ観光局
KISO ONTAKE TOURISM OFFICE

IRC TIRE
Inoue Rubber Co., Ltd.

NICHINAHO

特別規則

第1条 (競技)

- 1.全カテゴリーを通じたタイム計測をフィニッシュ地点にて行う。
- 2.タイム計測は秒単位とし、集団フィニッシュの競技者は同タイムとして扱う。
- 3.各カテゴリー毎に、「完走タイム合計の少ない順」に順位付けを行い、上位3名を表彰する。
- 4.下記第2条により中止を命ぜられ失格となった選手はDNFとして扱われる。
- 5.コース上、車両からの飲食料補給は認めない。
- 6.主催者において1ないし2台の器材車の準備を予定しているが、先頭のみがカバーされる。
- 7.地上配置チームスタッフによる器材修理・器材交換は認めない。

第2条 (スタート前の駐車場)

- ・選手はスタート地点・フィニッシュ地点のいずれかの駐車場を選択して駐車することができる。
- ・フィニッシュ地点に駐車する場合、9時の交通規制開始後、主催者の指示に基づき集団で降坂する。
- ・スタート地点からフィニッシュ地点への防寒具等輸送車両を主催者にて用意する。
利用希望者は、各自用意の袋等にゼッケンNo.を大書のうえ、当日受付での指示に従うこと。
- ・スタート地点に駐車する場合、フィニッシュ後の降坂は主催者の指示に基づくこと。
- ・スタート地点にドライバー付きのチームカーがある場合、チームカーは最終走者よりも後方からレースに随行して登坂することができる。ただしフィニッシュ地点到着は最終走者到着後となる。

第2条 (失格・棄権)

- 1.概ね、1kmごとに先頭から3分程度以上の遅れがある選手は失格とする。
(例：スタート後5kmでは先頭から15分以上の遅れ選手は失格)
- 2.失格となった選手は原則として収容車に乗車すること。

第3条 (降坂)

レース前・レース後に自転車で降坂する場合、審判の指示があるまで絶対に降坂しないこと。
降坂時は先導車両の後方を走行し、降坂速度は30KM/h以内とする。
これに従わない競技者は(レース後であっても)失格、金銭ペナルティの対象となる。

第4条 (器材)

- 1.一般公道を走行可能な装備で参加のこと。ベル・反射テープの装着も必須とする。
- 2.ジュニア選手のギア比の制限は翌年3月末日到達年齢を以て適用する。
レースの前後、適宜ギヤ比検査を行う。
- 3.レース中の競技者との無線通信その他の遠隔通信は禁止とする。

第4条 (その他)

- 1.クラス3で出走した選手数の上位10%
(スタート人数、昇格人数ともに学連登記選手数のみでカウントする。小数点以下切上げ)は
本大会終了後クラス2に昇格する。クラス2での出走者の第1位はクラス1に昇格する。
- 2.クラス2に参加した学連登記選手クラス2の最上位者は、クラス1に昇格する。

注意：大会要項は諸事情により変更される場合があるので、JICFウェブサイトを随時チェックすること。



(仮称) 霊峰木曾おんたけバイシクル・ツール・フェスタ2020 DAY-2
2020 JICF 全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ第2戦
霊峰木曾おんたけヒルクライム・ラウンド



誓 約 書

大会実行委員会会長 殿

下記大会参加にあたり、当チームの選手・監督・コーチ・メカニック・その他すべての自チーム員が以下のことを確認し、順守すること誓います。

- 1 UCI（国際自転車競技連合）・JCF（日本自転車競技連盟）規則を順守し、誠実かつスポーツマン精神に則りフェアな態度で自転車競技に参加すること。（UCI規則1.1.004、JCF規則第5条2.（4））
- 2 大会（競技中のみならず式典・公式練習等の付帯行事を含む）における参加者の肖像権は本連盟に帰属すること。（JCF規則第5条2.（9）準用）
- 3 規則に規定される仕事と責任に加えて、チーム監督は、スポーツ活動と競技者のチーム内の自転車スポーツ実践における社会的・人的条件の管理について責任がある。（UCI規則1.1.078）
- 4 チーム監督は絶えず組織的に、可能なときはいつでも、社会的・人的条件を改善する努力をしなければならない。そしてチームの競技者の健康と安全を守らなければならない。（UCI規則1.1.079）
- 5 チーム監督は、チームに所属する者あるいはいかなる役目であってもそのために働く者により規則が順守されることを保証しなければならない。
彼は他の者の模範とならなければならない。（UCI規則1.1.080）
- 6 すべてのライセンス保持者はレースのない時でも常にきちんとした服装をし、あらゆる場合において礼儀正しいふるまいをしなければならない。
すべてのライセンス保持者は、おどしや、侮辱や、下品なふるまいや、他の人を危険な状態におとしいれたりしてはならない。言葉、身振りや書いたものなどで他のライセンス保持者や役員やスポンサーや連盟、UCIおよび自転車競技全般の名誉や評判を傷つけてはならない。批評の権利は、穏健に、十分な動機があり筋の通った方法でのみ行使できる。（UCI規則1.2.079）
- 7 競技者はスポーツマンとしてあたえられた機会を守らなければならない。
競技者間の利害に関し、いかなる共謀や偽りや誹謗は禁止する。（UCI規則1.2.081）
- 8 競技者は最大限の注意を払って行動しなければならない。競技者が原因で発生した事故に関しては自分で責任を負わなければならない。
競技者は開催国における法律を順守しなければならない。（UCI規則1.2.082）



木曾おんたけ観光局
KISO ONTAKE TOURISM OFFICE

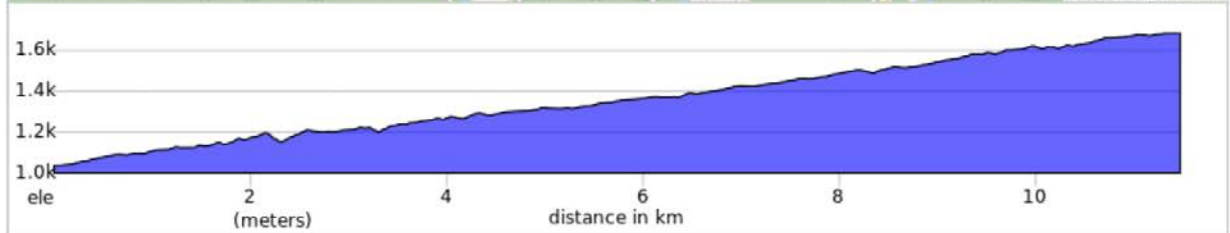
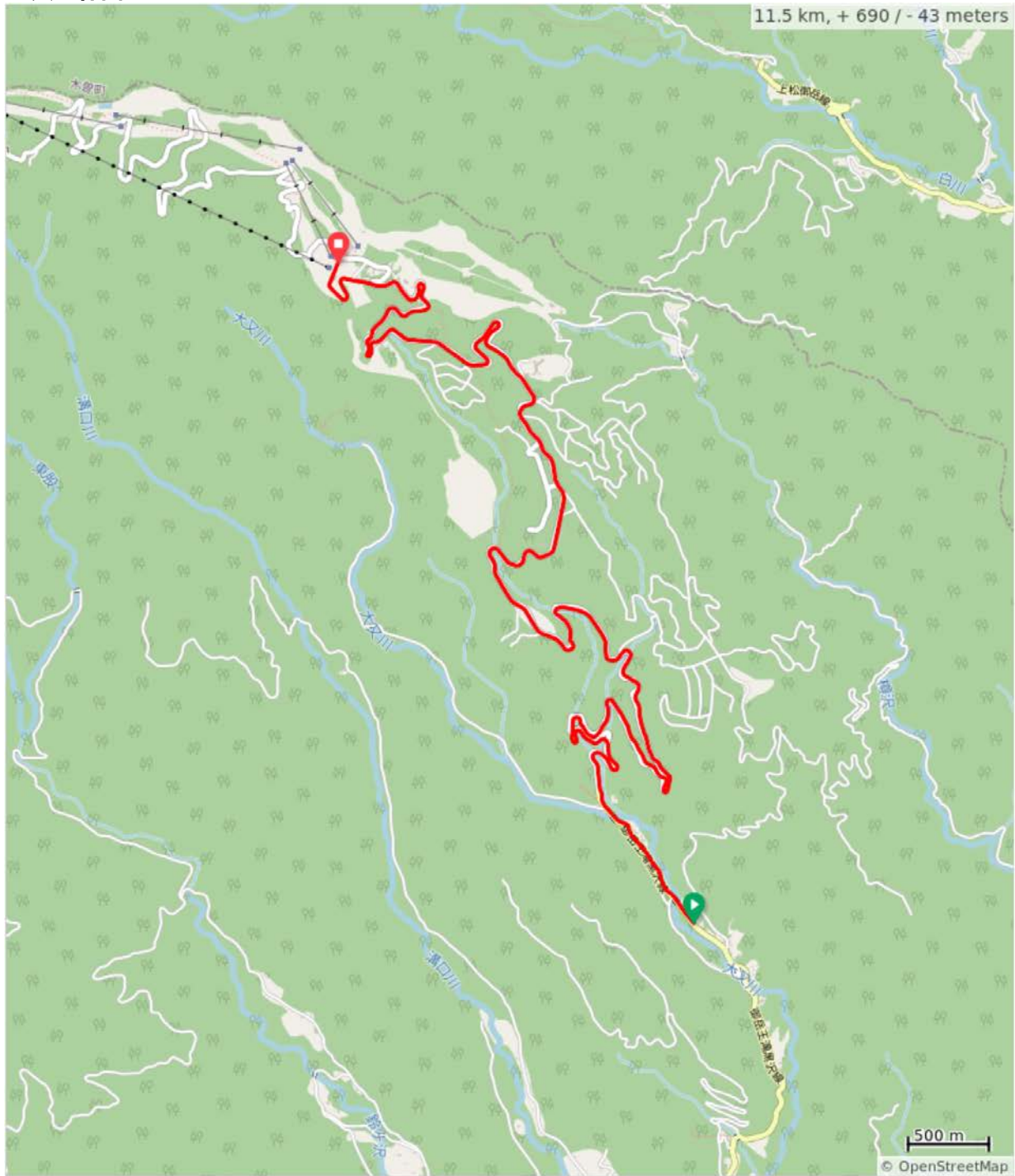
IRC TIRE
Inoue Rubber Co., Ltd.

nichinao

(仮称) 霊峰木曾おんたけバイシクル・ツール・フェスタ2020 DAY-2
 2020 JICF 全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ第2戦
 霊峰木曾おんたけヒルクライム・ラウンド



コース全体図



木曾おんたけ観光局
 KISO ONTAKE TOURISM OFFICE

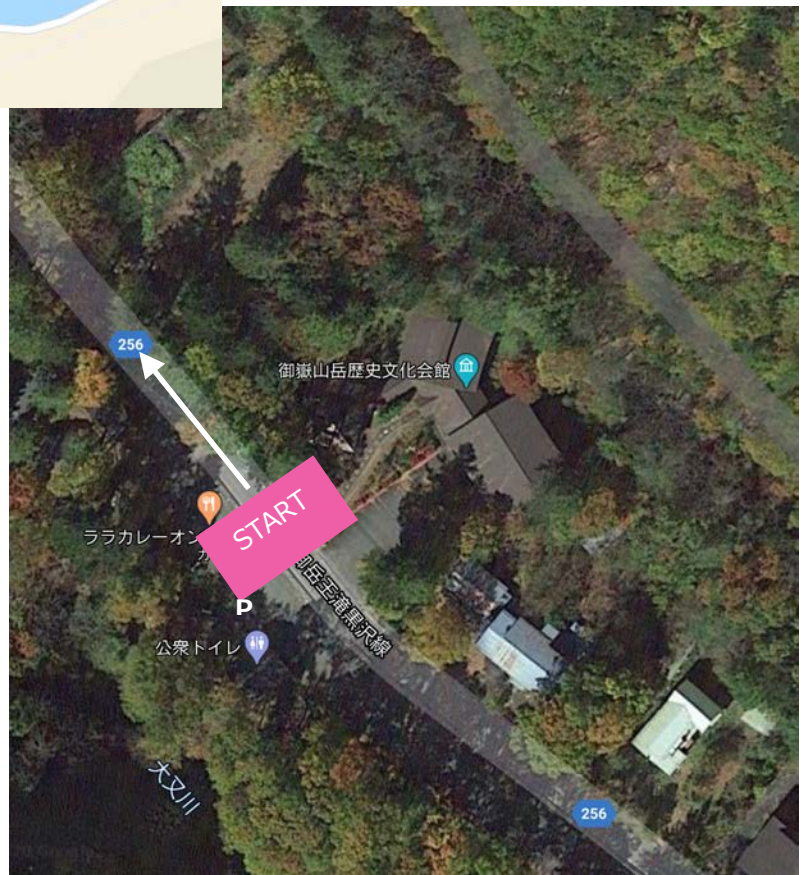
IRC TIRE
 Inoue Rubber Co., Ltd.

nichinao

(仮称) 霊峰木曾おんたけバイシクル・ツール・フェスタ2020 DAY-2
2020 JICF 全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ第2戦
霊峰木曾おんたけヒルクライム・ラウンド



スタート地点



木曾おんたけ観光局
KISO ONTAKE TOURISM OFFICE

IRC TIRE
Inoue Rubber Co., Ltd.

nichinao

(仮称) 霊峰木曾おんたけバイシクル・ツール・フェスタ2020 DAY-2
 2020 JICF 全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ第2戦
 霊峰木曾おんたけヒルクライム・ラウンド



フィニッシュ地点詳細図



木曾おんたけ観光局
 KISO ONTAKE TOURISM OFFICE

IRC TIRE
 Inoue Rubber Co., Ltd.

nichinao

(仮称) 霊峰木曾おんたけバイシクル・ツール・フェスタ2020 DAY-2
 2020 JICF 全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ第2戦
 霊峰木曾おんたけヒルクライム・ラウンド



広域アクセス



木曾おんたけ観光局
 KISO ONTAKE TOURISM OFFICE

IRC TIRE
 Inoue Rubber Co., Ltd.

nichinao